

株式会社 氏田組

DX宣言書

2024年4月23日
株式会社 氏田組
代表取締役社長 波瀾 智則

□ 経営理念

当社は2025年10月に創業100周年の節目を迎えます
「次の100年に向けた会社づくり」をテーマに「働きやすい環境」「働いて良かったと誇れる会社」を目指し、
持続可能な会社運営を行ってまいります

□ DXビジョン(2~3年後にありたい姿)

DXを通じた業務効率化を推進し、当社従業員がより働きやすい職場環境を実現します
本取組により時間外労働時間の削減を図り、さらには効率化によって生まれた時間を新たな価値創造のため
の業務に使っていくことで、社員全員が健康的に楽しく働ける会社づくりを進めてまいります

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在~2024年7月)

戦略 既に導入しているITツールの活用を社内に浸透させ、一層のIT利活用促進に向けた土台づくりを行います

施策

- 社内全体での情報共有(回覧含む)手段をNIコラボに一本化し、社員は自分のスマホで周知事項をタイムロスなく確認可能に(現在はLINE、メール、NIコラボ、紙を併用)
- NIコラボを活用し有給休暇申請、時間外勤務申請をペーパーレス化し、本社に戻らなくても現場から申請・承認可能に
- 【建築部】写真および現場資料をANDPAD(クラウド)での管理に統一し、PCの前まで行かなくてもスマホやタブレットで確認可能に
- バックオフィス・DX推進チームを中心に、ツール利用に慣れていない人に対してはフォローを実施し、社員全員が利用しやすいように

➤ フェーズ2(2024年8月~2026年7月)

戦略 当社の課題解決に資するITツールを活用し、属人的な業務を標準化することで業務効率化を実現します

施策

- 社内全体の業務を俯瞰して、より効率化すべき課題を洗い出し、そのための方法を検討・実行
- 業務効率化に必要なツールがあれば、課題解決に対応可能なツール選定を行い、計画を立てて段階的に導入
- 特に当社の課題である現場のバックオフィス業務(書類作成・原価管理等)を効率化できる仕組みを積極的に構築
- 建設ディレクターの資格取得を促進

➤ フェーズ3(2026年8月~2027年3月)

戦略 業務効率化で生まれた時間を新たな価値創造のための業務に再分配し、より一層従業員全員が働きやすい職場環境を実現します

施策

- 定時退社デーを設定し、繁忙期でも早く帰宅できるような社内文化を醸成
- 従業員それぞれがより働きやすい環境で仕事ができるように適切な人員配置を検討
- 社内で定期的に職場改善に関するディスカッションを行い、継続的に従業員の満足度を上げられるような施策を検討・実行

□ DX推進体制

- 代表取締役社長がDX推進における推進統括責任者を務めます
- 常務取締役、営業監理部長が推進責任者を務める「バックオフィス・DX推進チーム」にて、DX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- 時間外勤務削減率 : 30%(~2026年7月)